# 令和7年度

# 田原市の予算(案)

## ~ 「こどもを育み、活力ある未来を創る」予算 ~



〔目 次〕

1 新年度予算案の概要	1頁
2 新年度の重点施策	5頁
【参考】繰越事業一覧	13頁
第1表 会計別予算総括表	15 頁
第2表 一般会計歳入調	16 頁
第3表 一般会計歲出目的調	18頁
第4表 一般会計歳出性質調	19 頁
第5表 市税の内訳	20 頁
第6表 基金繰入金の内訳	20 頁
第7表 市債の内訳	21 頁
第8表 市税当初予算額推移	22 頁
第9表 財政調整基金残高の推移	23 頁
第10表 市債残高の推移	23 頁
説明資料(主要施策の事業概要)	別冊

令和7年2月12日発表 田原市

### 令和7年度 田原市当初予算(案)について

### 1 新年度予算案の概要

○令和7年度予算編成においては、足下の物価高騰や賃金上昇による事業費の増大により 先行きが不透明な状況ながらも、「第2次田原市総合計画第2期実施計画」に掲げる施策 を実施し、特に喫緊の課題である人口減少対策・人口増加策を推進するための、**"こども を育み、活力ある未来を創る"予算**を計上しました。

### (1) 予算規模

令和7年度 一般会計歲入歲出予算額 332.9 億円

会 計 名	R6 当初予算	R7 当初予算	増減	伸率
±- A =1	刊	刊	千円	%
一般会計	31, 970, 000	33, 290, 000	1, 320, 000	4. 1
特別会計	9, 373, 412	9, 177, 690	△195, 722	Δ2. 1
国民健康保険	8, 276, 248	8, 059, 802	△216, 446	△2. 6
後期高齢者医療	1, 097, 164	1, 117, 888	20, 724	1. 9
一般・特別会計の計	41, 343, 412	42, 467, 690	1, 124, 278	2. 7
企業会計	5, 860, 712	6, 226, 634	365, 922	6. 2
内 水 道 事 業	2, 016, 539	2, 030, 941	14, 402	0. 7
訳 下 水 道 事 業	3, 844, 173	4, 195, 693	351, 520	9. 1
合 計	47, 204, 124	48, 694, 324	1, 490, 200	3. 2

※企業会計の予算額には、各企業会計の収益的支出と資本的支出の合計額(P.15 参照)を表記しています。

### ◆ 令和6年度⇒令和7年度への主な繰越事業

①普通建設事業 23.0億円

○施工時期等の平準化の取組13事業9.4億円○国の予算に伴う対応3事業11.0億円○その他7事業2.6億円

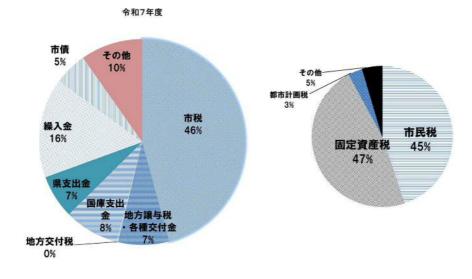
※詳細は、P13 繰越事業一覧参照

### (2) 一般会計当初予算の構成

〕内は対前年度比較

■令和7年度一般会計の予算規模は、332.9億円 [4.1%、13.2億円] と令和6年度を上回りました。

① 歳 入 においては、45.8%を占める**市税 152.4 億円** [6.7%、9.6 億円] のうち、企業の設備投資の増加等により、固定資産税が 72.0 億円 [10.2%、6.6 億円] と大きく増加しました。また、市民館の整備等に伴い基金からの繰入金が 52.1 億円 [23.9%、10.0 億円] と増加しました。一方で、ごみ中継施設の建設等大規模事業の完了に伴い市債が 17.2 億円 [△ 43.5%、△13.2 億円] と減少しています。



■財源区分で見ると、市税等の**自主財源比率は71.2%** [5.2%]、国庫支出金等の**依存財源比率は28.8%** [△5.2%] となっています。

### ■一般会計予算歳入項目の推移



年度	予算規模				原数	入【予算器	)			
牛皮	了异况悮	市税	繰入金	繰越金	使用料·寄附金等	地方交付税	地方譲与税等	国庫支出金	県支出金	市債
H18	32,680,000	14,993,274	1,846,481	600,000	1,355,610	2,870,000	2,647,000	2,154,923	1,834,712	4,378,000
H19	33,950,000	18,513,159	1,163,984	500,000	2,303,223	2,520,000	2,087,000	2,031,776	2,543,858	2,287,000
H20	31,650,000	18,831,251	1,325,408	800,000	1,428,653	2,640,000	1,947,000	1,659,557	1,403,131	1,615,000
H21	28,750,000	11,925,504	5,775,176	800,000	1,415,165	2,750,001	1,872,636	864,156	1,129,362	2,218,000
H22	27,250,000	12,547,648	3,228,513	600,000	1,250,947	2,948,001	1,681,000	1,707,034	1,378,857	1,908,000
H23	27,320,000	13,352,424	2,784,616	600,000		1,911,422	1,634,874	2,211,650	1,336,628	2,298,000
H24	26,770,000	13,168,461	1,842,271	600,000	1,203,908	3,296,001	1,479,000	2,204,858	1,275,501	1,700,000
H25	29,050,000	13,098,762	1,842,859	829,000	1,268,258	3,320,000	1,377,000	3,006,059	1,208,062	3,100,000
H26	28,600,000	13,413,702	2,097,593	800,000	1,520,921	3,291,000	1,487,800	2,212,440	2,396,544	1,380,000
H27	30,400,000	16,720,502	1,313,861	600,000	1,588,958	3,089,000	1,950,000	2,578,823	1,558,856	1,000,000
H28	29,550,000	16,566,202	945,110	600,000	1,607,880	2,661,000	1,886,200	2,203,662	2,034,946	1,045,000
H29	27,580,000	14,154,200	2,341,488	700,000	1,835,209	1,550,000	2,022,100	2,313,976	1,487,027	1,176,000
H30	28,940,000	15,235,400	1,253,130	700,000	1,855,763	1,685,000	1,895,500	2,223,418	2,564,789	1,527,000
R1	29,720,000	15,506,500	2,199,636	500,000	1,948,099	580,000	2,112,140	2,370,983	1,692,642	2,810,000
R2	29,210,000	13,365,941	3,059,929	600,000	1,604,161	380,000	2,574,098	2,904,948	1,806,123	2,914,800
R3	27,630,000	11,405,367	3,953,846	500,000	1,702,077	560,000	2,628,300	2,602,782	1,826,928	2,450,700
R4	28,480,000	12,772,082	1.343.774	500.000	1.676.402	780,000	2.536.000	2.588.277	3.156.965	3,126,500
R5	29.540.000	12,437,302	5.156.099	500.000	1.823.976	60,000	2.581.600	2.422.628	2.721.995	1,836,400
R6	31,970,000	14,281,202	4,204,249	500,000	2,123,383	60,000	2,903,700	2,912,635	1,942,731	3,042,100
R7	33,290,000	15,241,002	5,207,379	500.000	2,749,758			2.872.503	2.273.019	1,717,400
	,,	,,_,	,,		自主財源←	→依存財源	,,-	,,	,,	.,,

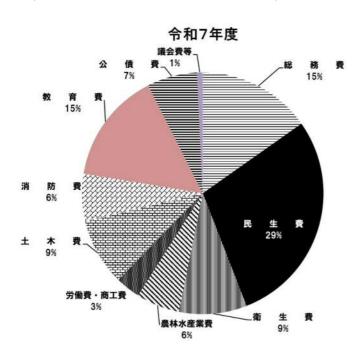
○合併以降、市税等の歳入項目は、税制改正や景気の動向等の他、各種制度の変更により大きく推移しています。

◆主な歳入項目の比較(合併以後の最高額(国庫支出金及び市債は最低額)との比較)

 ○市
 税: 平成 20 年度比
 △36 億円
 ○地方交付税: 平成 25 年度比
 △ 33 億円

 ○国庫支出金: 平成 21 年度比
 +20 億円
 ○市
 債: 平成 27 年度比
 + 7 億円

② 歳 出 においては、民生費 96.1 億円 [3.6%、3.3億円] が 28.9%を占め、続いて総務費 50.7 億円 [32.0%、12.3億円]、教育費 49.7 億円 [15.0%、6.5億円]、衛生費 30.3 億円 [△34.4%、△15.9億円]、土木費 29.8 億円 [△1.4%、△0.4億円]、公債費 22.4 億円 [14.3%、2.8億円]、消防費 21.2 億円 [△4.3%、△0.9億円]、農林水産業費 19.3 億円 [19.9%、3.2億円]、労働費・商工費 11.0 億円 [27.8%、2.4億円]、議会費等 2.5 億円となっています。



・このうち、総務費はふるさと納税に係る返礼業務・基金積立金 (前年度比 8.6 億円)、教育費は 野田市民館の整備(前年度比 3.8 億円)や童浦小学校の整備(前年 度比 2.8 億円)、民生費は児童手 当を含む扶助費(前年度比 3.4 億 円)により前年度より増加していますが、一方で衛生費はごみ中継 施設整備工事の完了(前年比△ 15.7 億円)により前年度より減少しています。

- ■性質別には、人件費・扶助費・公債費の**義務的経費が 140.9 億円** [7.8%、10.2 億円]・**構成比** 42.3%、物件費・補助費等・繰出金等のその他経費が 147.0 億円 [7.0%、9.6 億円]・構成比 44.2%、普通建設事業費等の投資的経費が 44.9 億円 [△12.9%、△6.6 億円]・構成比 13.5% となっています。
- ■義務的経費については、人件費が72.6億円となり、前年度と比較して4.0億円(5.9%)の増加です。これは、人事院勧告に伴う給与・報酬等の増額によるものです。
- ■その他経費については、積立金が11.6億円(前年度比5.8億円)、物件費が70.4億円(前年度比5.1億円)となり、大きく増加しています。これは、ふるさと納税の拡大による積立金・返礼業務の委託料や施設の解体に係る経費が主な増加要因となっています。
- ■投資的経費については、令和7年度当初予算では44.9億(前年度比△12.9%、△6.6億円) となり、これに加えて工事の施工等が特定期間に過度に集中することを避けるための「施 工時期等の平準化の取組」による事業の前倒し実施等を含めた、令和6年度からの繰越に よって行われる事業(23.0億円)を含めると、<u>令和7年度の投資的経費は67.9億円</u>(前 年度比21.3%、11.9億円)となります。

### ■一般会計予算歳出項目の推移

							取四胆				
年度	予算規模				歳出	【性質別予算	(額)				(単位:千円)
十茂	了异众铁	人件費	扶助費	公債費	物件費	補助費等	繰出金	その他	補助建設	単独建設等	建設事業計
H18	32,680,000	6,503,330	2,322,948	3,153,116	5,186,029	1,450,786	2,583,606	901,262	4,641,776	5,937,147	10,578,923
H19	33,950,000	6,342,310	2,277,058	3,514,034	4,882,043	1,460,006	2,750,012	1,824,438	5,069,423	5,830,676	10,900,099
H20	31,650,000	6,213,001	2,493,802	3,517,678	4,636,121	2,056,670	2,788,960	1,658,236	3,622,914	4,662,618	8,285,532
H21	28,750,000	6,130,344	2,449,292	3,448,614	4,314,107	5,518,140	2,138,984	661,603	1,819,768	2,269,148	4,088,916
H22	27,250,000	6,030,105	3,334,007	3,312,281	4,458,503	2,821,139	2,305,939	1,866,729	850,614	2,270,683	3,121,297
H23	27,320,000	5,948,454	3,609,365	3,251,767	4,333,995	3,622,173	2,382,343	653,695	1,037,209	2,480,999	3,518,208
H24	26,770,000	5,771,613	3,541,079	3,462,565	4,277,391	3,369,213	2,410,309	628,229	1,457,112	1,852,489	3,309,601
H25	29,050,000	5,716,653	3,467,563	3,437,065	4,340,921	2,792,572	2,552,794	635,132	4,321,917	1,785,383	6,107,300
H26	28,600,000	5,744,587	3,663,776	3,451,837	5,224,246	1,811,905	2,943,321	757,606	2,043,211	2,959,511	5,002,722
H27	30,400,000	5,812,417	3,747,209	3,258,363	5,449,654	2,050,876	3,268,906	863,667	1,954,042	3,994,866	5,948,908
H28	29,550,000	6,071,181	3,785,886	3,108,481	5,354,992	2,550,978	3,248,072	1,110,742	1,512,387	2,807,281	4,319,668
H29	27,580,000	5,954,303	3,982,459	2,755,147	5,142,703	2,401,799	3,157,079	915,439	1,239,015	2,032,056	3,271,071
H30	28,940,000	6,059,012	3,930,835	2,597,379	5,151,844	3,404,948	2,311,929	933,972	2,184,140	2,365,941	4,550,081
R1	29,720,000	6,044,121	3,973,190	2,259,270	5,445,453	2,960,328	2,324,527	965,730	1,380,339	4,367,042	5,747,381
R2	29,210,000	6,705,895	3,867,471	2,307,722	5,428,938	3,687,028	1,336,499	802,831	1,426,253	3,647,363	5,073,616
R3	27,630,000	6,832,235	3,940,930	2,351,651	5,259,835	3,878,727	1,526,612	804,239	1,342,011	1,693,760	3,035,771
R4	28,480,000	6,739,474	4,046,652	2,298,289	5,651,333	3,805,388	1,327,872	1,199,721	1,971,069	1,440,202	3,411,271
R5	29,540,000	6,652,042	4,127,557	2,043,474	5,861,445	4,139,471	1,363,270	863,032	1,395,913	3,093,796	4,489,709
R6	31,970,000	6,853,095	4,260,591	1,957,042	6,522,804	4,280,514	1,577,168	1,362,287	2,022,705	3,133,794	5,156,499
R7	33,290,000	7,255,060	4,601,953	2,236,045	7,036,424	4,146,357	1,520,080	2,001,102	640,289	3,852,690	4,492,979
	養務的経費 その他経費 投資的経費					その他	経費		投資的	)経費	

### 2 新年度の重点施策

○新年度は、「住み続けたいまちづくり」「住んでみたい・訪ねてみたいまちづくり」「未来 につながるまちづくり」の3つの重点施策に基づき、『元気な渥美半島の実現を目指す』 ための施策を展開していきます。

また、重点施策に併せて、DX(デジタルトランスフォーメーション)、GX(グリーントランスフォーメーション)、少子化対策・こども施策など新たな社会情勢への取組を推進します。

重点施策の取組の方向性は、国連で採択された国際社会全体の開発目標である**SDGs** (Sustainable Development Goals) の理念や目標と一致しており、重点施策を着実に推進することにより、SDGsの達成にも貢献していきます。

### 重点施策1 住み続けたいまちづくり

### (1)「妊娠・出産、子育で、教育環境の充実」

安心して妊娠・出産、子育てができる環境を整える取組や、児童生徒が安全で豊かに学ぶための環境整備を推進します。









- ■適正な集団保育規模の確保や保育サービスの充実のため、公立保育園の適正化を推進します。
- ■小中学生の給食費を半額支援し、子育て家庭を支援します。
- ■学習アプリの導入等により、小中学校の学習用 I C T環境の充実を図ります。
- ■高等学校等へのバス通学者の支援を拡充します。
- ■市民プールや温浴施設等の機能を持つ、多世代交流施設の整備を進めます。

#### ◎新規 ●拡充 ○継続 \*説明資料有(資料ページ数)

	事業名・主な内容	予算額	担当課
1	〇子育て世帯への家事支援	2, 547	子育て支援課
	乳児期の児童を養育する家庭や養育に不安を抱える家庭の家事を支援	2, 017	
2	◎公立保育園の適正化 *(資料1)	41, 349	子育て支援課
	第一保育園・中部保育園の統合、東部中学校区4園の適正化関係	71, 373	丁月 (又)及床
3	〇保育園・こども園の保育料及び給食費の無償化	116, 763	子育て支援課
	保育料及び給食費を無償化	110, 703	丁月 (又)及床
4	〇妊産婦のタクシー利用助成		
	妊産婦が健康診査や通院、出産に伴う入退院、産後ケアのために利用したタクシー	576	親子交流館
	運賃を助成		
5	◎小中学校給食費の支援 *(資料2)	129, 633	教育総務課
	小中学校の児童生徒の給食費を半額支援	123, 033	张月小凶为本
6	◎小中学校の学習用 ICT 環境の充実 *(資料3)	209, 174	教育総務課
	通信ネットワーク等の整備、学習アプリの導入、タブレット端末更新等	203, 174	学校教育課
7	〇小中学校入学応援金の支給	47, 000	教育総務課
	小中学校の新入学生に入学応援金を支給	47, 000	<b>张月祁沙流木</b>
8	●中学校の休日部活動の地域移行 *(資料4)	8, 801	学校教育課
	中学校休日部活動の地域移行を推進	0, 001	生涯学習課

9	●小中学校の整備 *(資料5)		
	屋内運動場空調工事、小学校遊具の改修等、教室棟照明LED化工事等	1, 732, 425	教育総務課
	※R6からの繰越事業:1,092,709 千円		
10	●高等学校等バス通学費の助成 *(資料6)	21, 200	教育総務課
	高等学校等へのバス通学者を支援	21, 200	<b>张月心</b> 为流木
11	●多世代交流施設(市民プール等)の整備 *(資料7)		
	市民プール整備運営事業アドバイザリー業務、物件移転補償	79, 308	スポーツ課
	※建設・管理に係る債務負担行為:4,756,324 千円		
12	〇一流アスリートによるスポーツ教室の開催	2 000	スポーツ課
	一流アスリートによるスポーツ教室の開催	3, 000	ヘハーク味

## (2)「福祉・医療の充実」

地域医療・福祉環境を充実させ、高齢者や障がいのある人等、誰もが安心して暮らせるための取組を推進します。









- ■18歳までの子どもの通院・入院医療費を継続して支援します。
- ■高齢・障害・子育て・困窮・教育の各分野で連携し、包括的に支援する体制を充実させます。
- ■公的病院を支援し、市内の周産期医療体制を確保します。

◎新規 ●拡充 ○継続 \*説明資料有(資料ページ数)

	事業名・主な内容	予算額	担当課
13	○18歳までの子どもの通院・入院に係る医療費の助成	303, 456	保険年金課
	18歳までの子どもを扶養する保護者へ通院・入院に係る医療費を助成	JUJ, 4JU	体 学 工 工 工 工 工 工 工 工 工 工 工 工 工 工 工 工 工 工
14	○重層的支援体制の充実(包括的な支援体制の充実)		地域福祉課
			高齢福祉課
	高齢・障害・子育て等の各分野において相互連携した包括的な支援体制の充実	105, 731	子育て支援課
	同画で存合。1月で守い石刀到に630・で旧立座150に己が明な文版体前の几天		親子交流館
			健康課
15	●介護予防教室での DX の取組 *(資料8)	561	高齢結果
	体力測定DXを用いた介護予防教室の充実	301	
16	○介護人材確保のための取組		
	民間介護福祉士養成施設の運営支援、介護福祉士養成施設入学補助金、介護従事	44, 000	高齢福祉課
	者就職奨励金		
17	●公的病院の運営支援 *(資料9)	238, 828	健康課
	医療従事者等確保(周産期医療分)の拡充	230, 020	() () () () () () () () () () () () () (
18	○医師確保のための修学資金の貸与	17, 800	健康課
	市内公的医療機関に医師として従事する意志のある者に修学資金を貸与	17, 000	以到来。木
19	●おたふくかぜワクチン予防接種の推進 *(資料10)	922	健康課
	おたふくかぜワクチンの接種費用助成	322	() () () () () () () () () ()

### 重点施策2 住んでみたい・訪ねてみたいまちづくり

### (1)「地域の特色を活かした産業の振興」

基幹産業である農業を始め、水産業や商工業も含めた 地域産業全体の活性化を図る取組を推進します。







- ■日本有数の生産地である本市の農業の更なる成長のため、農業基盤整備や農産物の安定供給に資する施設整備を支援するとともに、農業分野でのDXやGXなどの取組を支援します。
- ■漁業者支援のため、渥美湾の環境調査により生産量増大や品質向上に繋げるとともに、新たな資源としてスマートカキ養殖の実証実験を行います。
- ■市内経済全体の振興を図る拠点として、「(仮称) 田原市産業会館」を整備します。

◎新規 ●拡充 ○継続 \*説明資料有(資料ページ数)

	事業名・主な内容	予算額	担当課
20	○農業基盤の整備		
	多面的機能支払事業、農地基盤整備促進事業、たん水防除促進事業、ため池等	435, 213	農政課
	整備促進事業、緊急農地防災促進事業、農村振興総合整備事業		
21	○豊川用水施設の整備	190, 086	農政課
	独立行政法人水資源機構が実施する豊川用水二期事業への負担金	130, 000	辰以际
22	〇農業生産基盤の強化		
	産地生産基盤パワーアップ事業、あいち型産地パワーアップ事業、園芸産地にお	269, 184	農政課
	ける事業継続強化対策		
23	○スマート農業の推進		
	農業者のスマート農業(自動運転・環境モニタリングシステム等の活用)の取組を	40, 000	農政課
	支援		
24	〇脱炭素農業の推進	2, 000	農政課
	農業者の省エネルギー化の取組を支援	2, 000	/IXPXII/
25	○新規就農者の支援	142, 250	営農支援課
	新規就農者の機械・施設導入、経営開始資金等を支援	172, 200	白灰人风杯
26	〇農産物の販路拡大	2, 090	農政課
	首都圏やSNSでの花や野菜を活用したプロモーション	2, 030	及此人
27	◎渥美湾環境適応型漁業の推進 *(資料11)	23, 083	農政課
	ICTを活用した渥美湾の環境調査やスマートカキ養殖の実証実験	20, 000	AS USA
28	〇あさりの稚貝採取・放流への支援	7, 337	農政課
	あさりの稚貝採取・放流事業補助金	7, 557	/ZPAIIA
29	●(仮称)田原市産業会館の整備 *(資料12)	385, 933	商工課
	旧田原デイサービスセンターを(仮称)田原市産業会館として改修	JUJ, JJJ	向工脉
30	〇中小事業者等の支援		
	創業、出店促進、6次産業化促進、事業承継、浴室などへの温泉施設整備、宿泊	8, 000	商工課
	施設での通信環境整備、移動販売車導入、専門人材の受入等の支援		
31	●渥美半島たはらブランドの販路拡大支援	1, 964	商工課
	認知度の向上及び認定事業者の販路拡大支援	1, 304	问上床

32	●「世界に誇れる花のまち」に向けた取組 *(資料13)		街づくり推進課
		50, 994	農政課
	「世界に誇れる花のまち」を目指した花のPRに繋がる取組		観光課

## (2)「定住・移住、関係・交流人口の拡大」

地域の活力を維持するため、市内への定住・移住促進、関係 人口・交流人口の拡大を図ります。



- ■ふるさと大使による情報発信、ふるさと納税の返礼品等によりシティセールスの推進を図ります。
- ■民間活力を活用したサンテパルクたはらのリニューアル整備を進めます。
- ■アジアサーフィン選手権の開催を支援し、サーフィンによる地域活性化を図ります。
- ■「世界に誇れる花のまち」に向けた取組を推進し、本市の魅力を国内外に発信します。

#### ◎新規 ●拡充 ○継続 \*説明資料有(資料ページ数)

	事業名・主な内容	予算額	担当課
33	○空き家対策の推進	14, 000	建築課
	空地·空家活用促進事業補助金、空家解体促進事業補助金	14, 000	建采沫
34	〇お試し移住等による移住促進	1. 500	企画課
	お試し移住支援補助金、定住・移住促進PR広告	1, 300	正凹床
35	〇シティセールスの推進 *(資料14)	CUC U.2C	<u> </u>
	ふるさと納税やウェブ活用によるPR	606, 976	企画課
36	○市街地への定住誘導施策の取組	12 000	<b>/</b>
	居住誘導区域内における民間宅地開発事業を支援	12, 000	街づくり推進課
37	〇民間事業者と連携した結婚支援	E 0.70	Ţſŗ <del>Ţ</del> ╊Ŷ⊒ŶijΞ⊞
	結婚支援センターを運営し、結婚を希望する方をサポート	5, 976	地域福祉課
38	●サンテパルクたはらリニューアル整備 *(資料15)	10 000	農業公園管理
	サンテパルクたはらの PFI 事業を活用したリニューアル	19, 008	事務所
39	●観光デジタルマップを活用した誘客施策の推進	2, 118	観光課
	観光デジタルマップを活用し、市内周遊を促進	2, 110	<b>産元ノ</b> 山木
40	◎観光施設の整備 *(資料16)	58, 410	観光課
	太平洋ロングビーチ駐車場整備、観光地公衆便所の洋式化	JU, 110	
41	〇海上交通機関の利用促進 *(資料17)		
	物価高騰対策のため、田原市民を対象とした割引制度を実施する海上交通事業者	10, 000	観光課
	を支援		
42	〇渥美半島花火大会の開催支援	50, 000	観光課
ļ	渥美半島花火大会を開催する民間団体を支援	,	
43	〇市街地活性化の取組		
	田原・赤羽根・福江市街地の活性化に向けた取組を支援	7, 250	街づくり推進課

44	●姉妹・友好都市との交流促進 *(資料18)		
	ジョージタウン市姉妹都市35周年相互訪問等、姉妹都市韓国・銅雀区、友好都市中	8, 957	広報秘書課
	国・昆山市公式訪問団受入れ		
45	◎アジアサーフィン選手権の開催支援 *(資料19)	24 070	スポーツ課
	2025 アジアサーフィン選手権の開催を支援し、サーフィンによる地域活性化を促進	34, 970	スパーク味
46	●【再掲】「世界に誇れる花のまち」に向けた取組 *(資料13)		街づくり推進課
		50, 994	農政課
	「世界に誇れる花のまち」を目指した花のPRに繋がる取組		観光課

### 重点施策3 未来につながるまちづくり

### (1)「安心・安全で快適なまちづくり」

防災・減災への取組等を充実させることにより「安心して住める」まちづくりを進めるとともに、市街地のにぎわいづくりや住みやすさの向上により、 「誰もが暮らしやすい」まちづくりの推進を図ります。

- ■関係機関と連携して防災訓練を実施するとともに、能登半島地震を教訓に、衛生用品などの備蓄資機 材を拡充し、地域防災力の向上を図ります。
- ■赤羽根市民センターと赤羽根図書館の複合施設の整備を進めるともに、既存施設の跡地利用について も検討を進めます。
- ■未知漏水の発見による有収率向上等のため、衛星画像解析による水道漏水調査を実施します。
- ■市民の利便性向上のため、デジタル技術を積極的に活用し、キャッシュレス決済の対象を拡大します。

◎新規 ●拡充 ○継続 \*説明資料有(資料ページ数) (単位:千円)

	事業名・主な内容	予算額	担当課
47	●地域防災力の強化 *(資料20)	3, 713	防災対策課
	関係機関と連携して防災訓練を実施	0, 710	
48	●災害対策の充実 *(資料21)	549, 791	防災対策課
	防災無線・戸別受信機の整備、備蓄資機材の購入	JTJ, /JI	
49	〇防災・減災、国土強靭化に向けた道路橋りょう等の整備		
	* (資料 22)	950, 109	建設課
	道路新設改良、交通安全施設整備、道路橋りょう等長寿命化、浸水対策調査等	330, 103	維持管理課
	※R6からの繰越事業:241,366 千円		
50	●道路交通インフラの機能強化に向けた取組 *(資料 23)		
	道路交通インフラの現状把握、災害リスクの評価、孤立回避施策の検討、防災対策	36, 000	建設課
	拠点の調査検討、復旧支援ルートの確立、優先整備対策の特定		
51	◎赤羽根市民センターと図書館の複合化による施設整備		赤羽根市民
	* (資料24)	36, 352	センター
	赤羽根市民センターと赤羽根図書館との複合施設の基本設計業務等		
52	◎市民館の整備 *(資料25)		
	野田市民館建設、田原南部・和地市民館多目的ホールの整備	471, 379	生涯学習課
	※R6からの繰越事業:18,007 千円		

53	◎中心市街地低未利用地等の利活用の検討 *(資料26)	7. 480	街づくり推進課	
	中心市街地の低未利用地等の利活用計画の策定	7, 400		
54	○建築物の耐震化の推進	38, 500	建築課	
	耐震改修を補助し、木造住宅の耐震化を推進	JU, JUU	<del>注未</del> 体	
55	〇鉄道事業者が実施する安全対策への支援	2. 117	街づくり推進課	
	豊橋鉄道の施設改修を支援	۷, ۱۱۱	ロッマハビ	
56	●コミュニティバスの運行(中山線のデマンド運行) *(資料27)	121, 369	<b>生ご</b> /川#光#=甲	
	ぐるりんバスの運行、中山線のデマンド運行実証実験	121, 303	街づくり推進課	
57	〇公共交通の推進	63, 209	街づくり推進課	
	地方路線バスの支援	00, 200	四つく万匹三木	
58	◎消防ネットワークと行政専用回線の連携 *(資料28)	7, 891	消防課	
	消防ネットワークシステムと行政専用回線の整備	7, 031	사내시	
59	◎衛星画像解析による水道漏水調査 *(資料29)	8, 570	水道課	
	衛星画像解析による未知漏水の発見、水道管の適切保全	U, J/U	八旦沫	
60	◎下水道汚泥処理の検討 *(資料30)	5, 748	下水道課	
	下水道汚泥の効率的な処理方法の検討	J, /40	P/八旦i木	
61	●キャッシュレス決済の拡大 *(資料31)	E 100	会計課	
	公金の電子納付対象拡大のため、国の eL-QR に対応するシステム整備	5, 480	云门床	
62	◎電子申請でのオンライン決済導入 *(資料32)	955	総務課	
	手数料等のキャッシュレスサービスをオンライン決済に拡大	ฮฮฮ	<b>下心</b> 分后木	

### (2)「持続可能なまちづくり」

ファシリティマネジメントによる公共施設の集約化等や民間事業者等の運営手法の活用による効率性の向上や歳出抑制、さらにはDXやGXの取組により、持続可能性の向上に資する施策を推進します。











- ■デジタル技術を積極的に活用し、行政サービスの向上と業務のあり方の見直しに取り組むとともに、 様々な地域の課題解決や活性化を図ります。
- ■公共施設のLED化を推進するとともに、太陽光発電設備や蓄電池等の補助拡充により脱炭素の取組を支援し、「ゼロカーボンシティ」の実現を目指します。

◎新規 ●拡充 ○継続 \*説明資料有(資料ページ数)

	事業名・主な内容	予算額	担当課
63	●ゼロカーボンシティの推進 *(資料33)	236. 621	環境政策課
	太陽光発電設備・蓄電池等の設置補助、公共施設の照明 LED 化等	230, 021	ほか
64	〇工場廃熱を利用したゼロカーボン地域システムの実現性調査	1. 000	企業立地課
	臨海企業から排出される廃熱を有効活用するための実現性調査	1, 000	止未址心床

<u>_</u> [				
65	〇定額減税補足給付金(不足額給付)の支給 宝額減税補足給付金(不足額給付)のためのシステム改修	10, 323	税務課	
66	定額減税補足給付金(不足額給付)のためのシステム改修  ②電子契約システムの導入			
00	事業者の利便性向上のため電子契約システムを導入	1, 188	財政課	
67	◎【再掲】赤羽根市民センターと図書館の複合化による施設整備			
0,	*(資料24)	36, 352	赤羽根市民	
	・ 、スパーニー/ 赤羽根市民センターと赤羽根図書館との複合施設の基本設計業務等	30, 302	センター	
68	●【再掲】多世代交流施設(市民プール等)の整備 *(資料7)			
	市民プール整備運営事業アドバイザリー業務、物件移転補償	79, 308	スポーツ課	
	※建設・管理に係る債務負担行為:4,756,324 千円	,		
69	●【再掲】サンテパルクたはらリニューアル整備 *(資料15)	10 000	農業公園管理	
	サンテパルクたはらの PFI 事業を活用したリニューアル	19, 008	事務所	
70	●【再掲】キャッシュレス決済の拡大 *(資料31)	F 400	A=1==	
	公金の電子納付対象拡大のため、国の eL-QR に対応するシステム整備	5, 480	会計課	
71	◎【再掲】電子申請でのオンライン決済導入 *(資料32)	955	総務課	
	手数料等のキャッシュレスサービスをオンライン決済に拡大	300	花的流木	
	【再掲】子ども・子育て施策	641, 324		
	〇妊産婦のタクシー利用助成【親子交流館】 576 千円	041, 324		
	妊産婦が健康診査や通院、出産に伴う入退院、産後ケアのために利用したタクシ			
	一運賃を助成			
	〇保育園・こども園の保育料及び給食費の無償化【子育て支援課】			
	116,763 千円			
	保育料及び給食費を無償化			
	〇子育て世帯への家事支援【子育て支援課】 2,547 千円			
	乳児期の児童を養育する家庭や養育に不安を抱える家庭の家事を支援		_	
	◎公立保育園の適正化【子育て支援課】 41,349 千円			
	第一保育園・中部保育園の統合、東部中学校区4園の適正化関係			
	〇小中学校入学応援金【教育総務課】 47,000 千円			
	小中学校の新入学生に入学応援金を支給			
	◎小中学校給食費の支援【教育総務課】 129,633 千円 小中学校の児童生徒の給食費を半額支援			
	小中子校の元里主徒の福良資を十級又接 〇18歳までの子どもの通院・入院に係る医療費の助成			
	【保険年金課】303,456 千円			
	18歳までの子どもを扶養する保護者へ通院・入院に係る医療費を助成			
	【再掲】DXの推進			
	●介護予防教室での DX の取組【高齢福祉課】	64, 169		
	561 千円			
	体力測定DXを用いた介護予防教室の充実		_	
	○スマート農業の推進【農政課】 40,000 千円			
	農業者のスマート農業(自動運転・環境モニタリングシステム等の活用)の取組を			
	支援			
			•	

<ul> <li>◎消防ネットワークと行政専用回線の連携【消防課】 7,891 千円 消防ネットワークシステムと行政専用回線の整備</li> <li>●観光デジタルマップを活用した誘客施策の推進【観光課】</li> <li>2,118 千円 観光デジタルマップを活用し、市内周遊を促進</li> <li>○民間事業者と連携した結婚支援【地域福祉課】 5,976 千円</li> </ul>		
結婚支援センターを運営し、結婚を希望する方をサポート		
●キャッシュレス決済の拡大【会計課】 5,480 千円		
公金の電子納付対象拡大のため、国の eL-QR に対応するシステム整備		
◎電子申請でのオンライン決済導入【総務課】 955 千円		
手数料等のキャッシュレスサービスをオンライン決済に拡大		
◎電子契約システムの導入【財政課】 1,188 千円		
事業者の利便性向上のため電子契約システムの導入		
【再掲】GXの推進	239, 621	
〇脱炭素農業の推進【農政課】 2,000 千円	233, 021	
農業者の省エネルギー化の取組を支援		
●ゼロカーボンシティの推進【環境政策課ほか】 236,621 千円		_
太陽光発電設備・蓄電池等の設置補助、公共施設の照明 LED 化等		
○工場廃熱を利用したゼロカーボン地域システムの実現性調査		
【企業立地課】 1,000 千円		
臨海企業から排出される廃熱を有効活用するための実現性調査		
【再掲】物価高騰対策	162, 833	
◎小中学校給食費の支援【教育総務課】 129,633 千円	102, 033	
小中学校の児童生徒の給食費を半額支援		
●高等学校等バス通学費の助成【教育総務課】 21,200 千円		
高等学校等へのバス通学者を支援		_
〇脱炭素農業の推進【農政課】 2,000 千円		
農業者の省エネルギー化の取組を支援		
〇海上交通機関の利用促進【観光課】 10,000 千円		
物価高騰対策のため、田原市民を対象とした割引制度を実施する海上交通事業		
者を支援		

## 【参考】繰越事業一覧(R6年度⇒R7年度)

普通建設事業関係

#### 一般会計

### ○施工時期等の平準化の取組

事業名	内容	金額
田原地区まちづくり事業	三河田原駅駅前広場整備工事	46,369
市民館整備事業	田原南部市民館多目的ホール建設工事設計 業務	18,007
設楽町交流事業	ふれあいの館空調設備改修	58,622
赤羽根福祉センター運営事業	赤羽根福祉センター空調等整備工事	392,012
蔵王山展望台運営事業	蔵王山展望台高圧受変電設備修繕工事	33,891
観光地維持管理事業	日出園地復旧工事	49,723
観光施設整備事業	蔵王園地公衆便所建設工事設計	3,278
道路管理事務	道路照明施設修繕工事	75,800
道路維持事業、幹線道路整備事業ほか	道路・河川改良等(7件)	163,936
小学校整備事業	中山小学校管理教室棟屋上防水改修工事	47,047
中学校整備事業	赤羽根中学校ソフトボールバックネット改修工事、福江中学校屋内運動場北側駐車場 整備工事	10,681
文化財施設整備事業	吉胡貝塚資料館照明LED化改修工事	14,905
農村振興総合整備事業	集落道整備工事	25,000
	小計	939,271

#### ① 9.4億円

### ○国の予算に伴う対応

事業名	内容	金額
交通安全施設整備事業	自転車ネットワーク整備工事	6,000
小学校整備事業	屋内運動場空調設備整備工事、校舎バリアフリー整備工事	169,380

屋内運動場等空調設備整備工事、校舎棟等 照明器具LED化整備工事、バリアフリート イレ整備工事	923,329
小計	1,098,709

### ② 11.0億円

## ○その他

事業名	内容	金額
港湾管理事業	浦南河岸小型船舶係留施設浚渫工事	96,750
道路改良事業	主要地方道豊橋渥美線工事負担金	42,000
公園緑地整備事業	滝頭公園樹木病害防除業務	4,867
都市公園等管理事業	大久保公園遊具修繕工事	3,915
市民館整備事業	大草市民館空調改修工事	28,479
田原福祉センター運営事業	新館及び立体駐車場外壁改修工事	41,952
幹線道路整備事業	上八軒家井戸沢線外1路線	40,430
	小計	258,393

3 2.6億円

合計 (1)+(2)+(3) = 23.0億円

### 第1表

## 会計別予算総括表

(単位:千円)

			令和	17年度			令和6年度
区分	小和子族族		財源内訳				
	当初予算額	国庫支出金	県支出金	地方債	その他 特定財源	一般財源	当初予算額 31,970,000 8,276,248
一般会計	33,290,000	2,872,503	2,271,779	1,717,400	3,616,033	22,812,285	31,970,000
国民健康保険特別会計	8,059,802		4,816,514		2,331,011	912,277	8,276,248
後期高齢者医療 特 別 会 計	1,117,888				1,101,338	16,550	1,097,164
特別会計 計	9,177,690		4,816,514		3,432,349	928,827	9,373,412
合 計	42,467,690	2,872,503	7,088,293	1,717,400	7,048,382	23,741,112	41,343,412

(手)				
企業会計		令和7年度 当初予算額	令和6年度 当初予算額	
	収益的収入	1,443,257	1,367,718	
水道事業会計	収益的支出	1,319,911	1,284,160	
小坦尹未云司	資本的収入	194,632	272,705	
	資本的支出	711,030	732,379	
	収益的収入	2,607,328	2,557,733	
下水道事業会計	収益的支出	2,735,186	2,539,267	
「小旦尹耒云訂	資本的収入	1,044,046	815,338	
	資本的支出	1,460,507	1,304,906	

## 一般会計 歳入調

				7年度		令和6年	单位:千円) 度
	区 分	当初予算額	構成比 (%)	対前年度 伸率(%)	対前年度 増 減 額	当初予算額	構成比 (%)
1	市税	15,241,002	45.8	6.7	959,800	14,281,202	44.7
	(1)市 民 税	6,832,300	20.5	3.4	226,000	6,606,300	20.7
	(2) 固 定 資 産 税	7,195,800	21.6	10.2	664,800	6,531,000	20.4
	(3) 軽 自 動 車 税	259,001	0.8	4.0	10,000	249,001	0.8
	(4)市 た ば こ 税	422,000	1.3	7.4	29,000	393,000	1.2
	(5) 鉱 産 税	1	0.0	0.0	0	1	0.0
	(6) 入 湯 税	19,000	0.1	18.8	3,000	16,000	0.1
	(7)都市計画税	512,900	1.5	5.6	27,000	485,900	1.5
2	地方譲与税	455,200	1.4	△ 4.6	△ 21,800	477,000	1.5
	(1) 地方揮発油譲与税	93,000	0.3	△ 7.9	△ 8,000	101,000	0.3
	(2) 自動車重量譲与税	308,000	0.9	△ 6.7	△ 22,000	330,000	1.0
	(3) 特別とん譲 与税	30,000	0.1	25.0	6,000	24,000	0.1
	(4) 森林環境讓与税	24,200	0.1	10.0	2,200	22,000	0.1
3	利子割交付金	6,000	0.0	50.0	2,000	4,000	0.0
4	配当割交付金	80,000	0.2	14.3	10,000	70,000	0.2
5	株 式 等 譲 渡 所 得 割 交 付 金	70,000	0.2	40.0	20,000	50,000	0.2
6	法人事業税交付金	230,000	0.7	0.0	0	230,000	0.7
7	地方消費税交付金	1,640,000	4.9	14.8	212,000	1,428,000	4.5
8	ゴルフ場利用税交付金	12,000	0.0	0.0	0	12,000	0.0
9	環境性能割交付金	120,000	0.4	△ 20.0	△ 30,000	150,000	0.5
10	地方特例交付金	47,439	0.2	△ 90.0	△ 426 <b>,</b> 861	474,300	1.5

				令和	7年度		令和6年	度	
		区 分		当初予算額	構成比 (%)	対前年度伸率(%)	対前年度 増 減 額	当初予算額	構成比 (%)
11	地	方 交 付	税	60,000	0.2	0.0	0	60,000	0.2
12	交 特	通 安 全 対 別 交 付	策金	8,300	0.0	△ 1.2	△ 100	8,400	0.0
13	分	担金及び負担	金	4,138	0.0	△ 87.9	△ 29,938	34,076	0.1
14	使	用料及び手数	料	485,706	1.5	6.6	30,282	455,424	1.4
15	国	庫 支 出	金	2,872,503	8.6	△ 1.4	△ 40,132	2,912,635	9.1
16	県	支 出	金	2,273,019	6.8	17.0	330,288	1,942,731	6.1
17	財	産 収	入	135,194	0.4	40.9	39,270	95,924	0.3
18	寄	附	金	1,112,210	3.3	102.6	563,200	549,010	1.7
19	繰	入	金	5,207,379	15.7	23.9	1,003,130	4,204,249	13.1
20	繰	越	金	500,000	1.5	0.0	0	500,000	1.6
21	諸	収	入	1,012,510	3.0	2.4	23,561	988,949	3.1
	(1)	延滞金、加算 及 び 過	金料	2	0.0	0.0	0	2	0.0
	(2)	市預金利	子	1,783	0.0	1,088.7	1,633	150	0.0
	(3)	貸付金元利収	入	111,348	0.3	0.0	0	111,348	0.3
	(4)	受託事業収	入	222,758	0.7	7.5	15,486	207,272	0.7
	(5)	雑	入	676,619	2.0	1.0	6,442	670,177	2.1
22	市		債	1,717,400	5.2	△ 43.5	△ 1,324,700	3,042,100	9.5
		合 計		33,290,000	100.0	4.1	1,320,000	31,970,000	100.0

区 分	令和7年度	令和6年度
自主財源比率	71.2%	66.0%
依存財源比率	28.8%	34.0%
特定財源比率	31.9%	34.0%
一般財源比率	68.1%	66.0%

### 第3表

## 一般会計歳出目的調

					令和	17年度		令和6年	手位. I 口) E度
		区分		当初予算額	構成比 (%)	対前年度 伸率(%)	対前年度 増 減 額	当初予算額	構成比 (%)
1	議	会	費	218,136	0.7	△ 1.0	△ 2,249	220,385	0.7
2	総	務	費	5,068,604	15.2	32.0	1,229,008	3,839,596	12.0
3	民	生	費	9,608,270	28.9	3.6	331,733	9,276,537	29.0
4	衛	生	費	3,027,644	9.1	△ 34.4	△ 1,587,748	4,615,392	14.4
5	労	働	費	24,935	0.1	2.0	482	24,453	0.1
6	農	林水産	業費	1,933,390	5.8	19.9	320,612	1,612,778	5.1
7	商	エ	費	1,077,605	3.2	28.6	239,543	838,062	2.6
8	土	木	費	2,978,095	8.9	△ 1.4	$\triangle$ 43,255	3,021,350	9.5
9	消	防	費	2,118,535	6.4	$\triangle 4.3$	△ 94,886	2,213,421	6.9
10	教	育	費	4,968,737	14.9	15.0	647,757	4,320,980	13.5
11	災	害復旧	日費	4	0.0	0.0	0	4	0.0
12	公	債	費	2,236,045	6.7	14.3	279,003	1,957,042	6.1
13	予	備	費	30,000	0.1	0.0	0	30,000	0.1
	合	計		33,290,000	100.0	4.1	1,320,000	31,970,000	100.0

### 第4表

## 一般会計歲出性質調

				令	和7年度		令和6年	· <u>世</u> :十円 <i>)</i> ·度	
経 	費	分	類	当初予算額	構成比 (%)	対前年度 伸率(%)	対前年度 増 減 額	当初予算額	構成比 (%)
義	人	件	費	7,255,060	21.8	5.9	401,965	6,853,095	21.5
務	扶	助	費	4,601,953	13.8	8.0	341,362	4,260,591	13.3
的	公	債	費	2,236,045	6.7	14.3	279,003	1,957,042	6.1
E	(1) 元		金	2,137,610	6.4	12.9	244,836	1,892,774	5.9
	(2) 利		子	98,435	0.3	53.2	34,167	64,268	0.2
費		計		14,093,058	42.3	7.8	1,022,330	13,070,728	40.9
	物	件	費	7,036,424	21.1	7.9	513,620	6,522,804	20.4
そ	維持	補	修費	704,973	2.1	8.4	54,334	650,639	2.1
の	補助	j	費等	4,146,357	12.5	△ 3.1	△ 134,157	4,280,514	13.4
他	積	立	金	1,160,329	3.5	101.3	583,881	576,448	1.8
	貸	付	金	105,800	0.3	0.6	600	105,200	0.3
経	繰	出	金	1,520,080	4.6	$\triangle 3.6$	△ 57,088	1,577,168	4.9
費	そ	の	他	30,000	0.1	0.0	0	30,000	0.1
		計		14,703,963	44.2	7.0	961,190	13,742,773	43.0
投	普通建	設	事業費	4,492,975	13.5	△ 12.9	△ 663,520	5,156,495	16.1
資	(1)補助	建記	2事業	640,289	1.9	△ 67.9	△ 1,355,316	1,995,605	6.2
的	(2)単独	建記	没事業	3,852,686	11.6	21.9	691,796	3,160,890	9.9
経	災害	復	旧費	4	0.0	0.0	0	4	0.0
費		計		4,492,979	13.5	△ 12.9	△ 663,520	5,156,499	16.1
	合	1	+	33,290,000	100.0	4.1	1,320,000	31,970,000	100.0

### 第5表

## 市税の内訳

(単位:千円)

							(単位:1円)
					令和7年度		令和6年度
		区 分	•	当初予算額	対前年度 増 減 額	対前年度 伸率 (%)	当初予算額
	市民税	個人		3,480,000	570,000	19.6	2,910,000
				3,352,300	△ 344,000	$\triangle$ 9.3	3,696,300
		市民税 計	<del> </del>	6,832,300	226,000	3.4	6,606,300
			土地	1,840,000	50,000	2.8	1,790,000
市	固定資産	固定資産税	家屋	2,353,000	83,000	3.7	2,270,000
			償却資産	2,867,000	524,000	22.4	2,343,000
			滞納繰越分	31,000	2,000	6.9	29,000
	税		計	7,091,000	659,000	10.2	6,432,000
	1)1	国有資産等所在		104,800	5,800	5.9	99,000
		固定資産税	計	7,195,800	664,800	10.2	6,531,000
税	軽自動	車税		259,001	10,000	4.0	249,001
	市たば	こ税		422,000	29,000	7.4	393,000
	鉱産税	ı		1	0	0.0	1
	入湯税	ı		19,000	3,000	18.8	16,000
	都市計			512,900	27,000	5.6	485,900
		合 計		15,241,002	959,800	6.7	14,281,202

### 第6表

## 基金繰入金の内訳

					(単位:十円)
			令和7年度		令和6年度
	区 分	当初予算額	対前年度 増 減 額	対前年度 伸率 (%)	当初予算額
財政	文調整基金	2,000,000	△ 250,000	△ 11.1	2,250,000
	教育文化振興基金	5,262	△ 52,946	△ 91.0	58,208
	緑化推進基金	28,234	$\triangle$ 7,591	$\triangle$ 21.2	35,825
特	国際交流振興基金	11,628	5,813	100.0	5,815
定	公有財産等総合管理基金	1,245,458	460,123	58.6	785,335
目	臨海緑化基金	33,242	215	0.7	33,027
的	災害対策基金	6,026	△ 32,326	△ 84.3	38,352
基	市民協働まちづくり基金	479,063	415,725	656.4	63,338
金	ふるさと応援基金	1,106,200	560,200	102.6	546,000
	地域医療推進基金	82,187	△ 111,802	$\triangle$ 57.6	193,989
	こども基金	210,079	15,719	8.1	194,360
	特定目的基金 計	3,207,379	1,253,130	64.1	1,954,249
	合 計	5,207,379	1,003,130	23.9	4,204,249

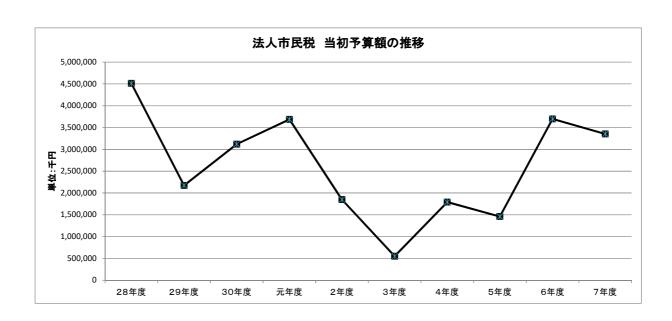
### 第7表

## 市債の内訳

区分		
	ため池等整備促進事業	1,000
	たん水防除促進事業	9,900
	緊急農地防災促進事業	26,500
合併特例債	農村振興総合整備事業	26,300
	防火水槽整備事業	45,300
	消防団車両整備事業	8,900
	小学校施設整備事業	75,100
	合併特例債 計	193,000
	公立保育園整備事業	14,800
	斎場運営事業	3,200
	豊橋田原ごみ処理広域化事業	286,800
	農地基盤整備促進事業	17,700
	ため池等整備促進事業	7,700
	たん水防除促進事業	49,700
	漁港管理事業	11,200
	観光情報サービスセンター運営事業	6,600
	観光施設整備事業	7,400
	橋りょう等維持事業	22,200
	幹線道路整備事業	31,400
その他市債	交通安全施設整備事業	1,400
	道路舗装事業	11,900
	橋りょう整備事業	132,900
	河川改良事業	113,700
	公園緑地整備事業	40,200
	消防車両整備事業	5,400
	防災情報通信施設等管理事業	7,600
	防災情報通信施設等整備事業	558,900
	小学校情報教育整備事業	28,800
	小学校施設整備事業	152,200
	中学校情報教育整備事業	6,400
	スポーツ施設整備事業	6,300
	その他市債 計	1,524,400
	合 計	1,717,400

#### 第8表 市税当初予算額推移

	年 度	平成	平成	平成	令和						
税目		28年度	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
Ħ	<b>市税総額</b>	16,566,202	14,154,200	15,235,400	15,506,500	13,365,941	11,405,367	12,772,082	12,437,302	14,281,202	15,241,002
Ħ	5民税	8,038,100	5,656,100	6,842,300	7,310,300	5,385,300	3,719,300	5,105,300	4,740,300	6,606,300	6,832,300
	個人	3,525,000	3,483,000	3,723,000	3,624,000	3,537,000	3,168,000	3,314,000	3,280,000	2,910,000	3,480,000
	法人	4,513,100	2,173,100	3,119,300	3,686,300	1,848,300	551,300	1,791,300	1,460,300	3,696,300	3,352,300
固	固定資産税	7,384,000	7,337,000	7,273,000	7,064,300	6,837,200	6,574,116	6,523,000	6,557,000	6,531,000	7,195,800
	土地	1,940,000	1,930,000	1,900,000	1,862,000	1,840,000	1,805,000	1,800,000	1,790,000	1,790,000	1,840,000
	家屋	2,300,000	2,360,000	2,260,000	2,305,000	2,330,000	2,160,000	2,190,000	2,290,000	2,270,000	2,353,000
	償却資産	3,003,000	2,906,000	2,970,000	2,759,000	2,529,000	2,473,000	2,397,000	2,345,000	2,343,000	2,867,000
	滞納繰越	30,000	30,000	34,000	34,000	34,000	34,000	34,000	31,000	29,000	31,000
	国有資産交付金	111,000	111,000	109,000	104,300	104,200	102,116	102,000	101,000	99,000	104,800
車	医自動車税	176,000	194,000	204,000	211,700	221,001	223,001	241,001	241,001	249,001	259,001
Ħ	fたばこ税	439,000	433,000	392,000	391,100	394,340	397,000	399,000	394,000	393,000	422,000
釛	広産税	100	100	100	100	100	50	1	1	1	1
7	\湯税	16,000	18,000	19,000	21,000	22,000	8,000	12,780	14,000	16,000	19,000
者	市計画税	513,000	516,000	505,000	508,000	506,000	483,900	491,000	491,000	485,900	512,900
特	別土地保有税	2	_	_	_	_	_	_	_	_	_

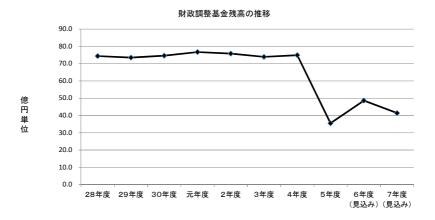


第9表 財政調整基金残高の推移

(単位:億円)

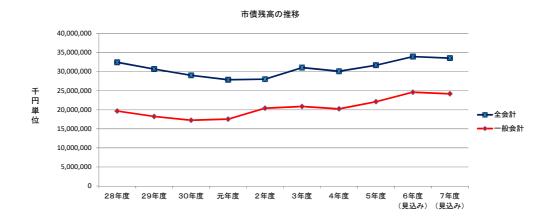
										(
	平 成	平 成	平 成	令 和	令 和	令 和	令 和	令 和	令 和	令 和
区 分	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度 (見込み)	7年度 (見込み)
財政調整 基金	74. 4	73. 5	74. 6	76. 7	75. 8	73. 9	74. 9	35. 5	48.6	41.4

※残高は出納整理期間後の額



#### 第10表 市債残高の推移

										(単位:十円)
区 分	平 成	平 成	平 成	令 和	令 和	令 和	令 和	令 和	令 和	令 和
	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6 年度 (見込み)	7年度 (見込み)
一般会計	19, 670, 128	18, 233, 806	17, 270, 442	17, 551, 314	20, 412, 402	20, 870, 970	20, 251, 651	22, 121, 581	24, 622, 793	24, 202, 583
公共下水道 事業	7, 932, 981	7, 829, 307	7, 617, 172	7, 473, 489	-	-	-	-	-	-
農業集落 排水事業	3, 089, 909	2, 986, 357	2, 900, 259	2, 808, 606	-	-	-	-	-	-
水道事業	0	0	100, 000	197, 781	293, 192	386, 084	476, 475	564, 488	650, 162	733, 198
下水道事業	-	-	-	-	10, 126, 251	9, 807, 955	9, 381, 095	9, 014, 614	8, 690, 983	8, 640, 184
全会計	32, 462, 081	30, 693, 018	29, 049, 470	27, 887, 873	28, 031, 190	31, 065, 009	30, 109, 221	31, 700, 683	33, 963, 938	33, 575, 965



# 別 冊 説 明 資 料 (主要施策の事業概要)

〔事業名〕	〔区分〕	番号
公立保育園の適正化	新規	資料 - 1
小中学校給食費の支援	新規	資料 - 2
小中学校の学習用ICT環境の充実	新規	資料 - 3
中学校の休日部活動の地域移行	拡充	資料 - 4
小中学校の整備	拡充	資料 - 5
高 <del>等学校等</del> バス通学費の助成	拡充	資料 - 6
多世代交流施設(市民プール等)の整備	拡充	資料 - 7
介護予防教室でのDXの取組	拡充	資料 - 8
公的病院の運営支援	拡充	資料 - 9
おたふくかぜワクチン予防接種の推進	拡充	資料 - 10
渥美湾環境適応型漁業の推進	新規	資料 - 11
(仮称)田原市産業会館の整備	拡充	資料 - 12
「世界に誇れる花のまち」に向けた取組	拡充	資料 - 13
シティセールスの推進	継続	資料 - 14
サンテパルクたはらリニューアル整備	拡充	資料 - 15
観光施設の整備	新規	資料 - 16
海上交通機関の利用促進	継続	資料 - 17
姉妹・友好都市との交流促進	拡充	資料 - 18
アジアサーフィン選手権の開催支援	新規	資料 - 19
地域防災力の強化	拡充	資料 - 20
災害対策の充実	拡充	資料 - 21
防災・減災、国土強靭化に向けた道路橋りょう等の整備	継続	資料 - 22
道路交通インフラの機能強化に向けた取組	拡充	資料 - 23
赤羽根市民センターと図書館の複合化による施設整備	新規	資料 - 24
市民館の整備	新規	資料 - 25
中心市街地低未利用地等の利活用の検討	新規	資料 - 26
コミュニティバスの運行(中山線のデマンド運行)	拡充	資料 - 27
消防ネットワークと行政専用回線の連携	新規	資料 - 28
衛星画像解析による水道漏水調査	新規	資料 - 29
下水道汚泥処理の検討	新規	資料 - 30
キャッシュレス決済の拡大	拡充	資料 - 31
電子申請でのオンライン決済導入	新規	資料 - 32
ゼロカーボンシティの推進	拡充	資料 - 33

#### 公立保育園の適正化

#### 事業費 41, 349千円

#### (新規)拡充·継続

#### ■目的

子どもが多くの人と出会い交流し、社会 性や協調性、競争心などを健やかに育む ため、適正な集団保育規模の確保を目的 として、公立保育園の適正化を推進する。

#### ■事業概要

- ○第一•中部保育園関連【35,222千円】
  - 中部保育園(解体実施設計、地質調査等)
  - 新設保育園(新園舎整備基本設計)
  - 第一保育園(修繕)
- ○東部中学校区4園関連【5.815千円】
  - 東部保育園(修繕、改修実施設計等)
  - 神戸保育園(修繕)
- ○適正化への保育準備関連【312千円】
  - 関係保育園同士で慣らし保育の実施
  - ・中部、六連、大草保育園の閉園(R8.3)

#### 【第一・中部保育園の適正化】



- (令和7年度) ・慣らし保育の実施(中部・第一、中部・稲場等)
  - 第一保育園での準備(公立園での主な対応園)
  - ・中部保育園の閉園(R83)

#### (令和8年度)

- 第一保育園での合同保育開始(2年間)
- 中部保育園の解体工事

#### (令和9年度)

·新しい園舎の建設、第一保育園の閉園(R10.3)

#### (令和10年度)

・中部保育園用地に新しい園の開園(R10.4)

#### 【東部中学校区4園の適正化】

#### (令和7年度)

- ・ 慣らし保育の実施(六連・東部、大草・神戸等)
- ・東部、神戸保育園での準備(公立園での主な対応園)
- ・六連、大草保育園の閉園(R8.3)

#### (令和8年度)

1

・東部、神戸保育園での保育開始(R8.4)

担当課:子育て支援課 電話:0531-23-3513 メールアトレス: jidou@city.tahara.aichi.jp

#### 小中学校給食費の支援

#### 事業費 129.633千円

新規 拡充 継続

#### ■目的

子どもの成長を地域全体で支えるため、 小中学校の給食費の半額を市が支援し、 子育て世帯の経済的負担の軽減を図り、 子育てしやすい環境を整備する。

#### ■事業概要

- (1)田原市立小中学校に在籍する児童 生徒に対して半額を支援 (127, 885千円)
- (2)次の方に田原市の給食費の半額を 上限に補助(1.748千円)
- ①市内小中学校の在籍者で食物アレル ギーで給食を欠食した子の保護者
- ②市外小中学校等の在籍者のうち在籍 学校で給食の提供があり、給食費を 負担した保護者

#### ■給食費支援

令和6年度 物価上昇分を支援 (小学生20円、中学生40円)



### 令和7年度 給食費の半額を支援

■一人あたりの年間支援額(概算) 小学生 26,740円 中学生 31,515円





担当課:教育総務課 電話:0531-45-5030 メールアト レス: kyusyoku@city.tahara.aichi.jp

#### 小中学校の学習用ICT環境の充実

#### 事業費 209, 174千円

新規 拡充 継続

#### ■目的

ICTを最大限活用し、これまで以上に個別最適な学びと協働的な学びを一体的に充実し、主体的・対話的で深い学びを実現する。

#### ■事業概要

〇一人ひとりの理解度や習熟度に応じた個別 最適な学びを実現するため、AI搭載の学習 アプリを導入する。

事業費:10,847千円

○第2期GIGAスクール構想を安定的に実施するために、1人1台端末の更新や通信ネットワーク等の整備をする。

#### 事業費

・タブレット端末更新:386,442千円 (R7~R11年度)

通信ネットワーク等整備: 179,004千円



学校におけるICTを活用した学習場面

担当課:教育総務課 電話:0531-23-3530 メールアトプレス:kyoikusomu@city.tahara.aichi.jp 担当課:学校教育課 電話:0531-23-3679 メールアトプレス:gkyou@city.tahara.aichi.jp

3

#### 中学校の休日部活動の地域移行

### <u>事業費 8, 801千円</u> 新規·拡充 継続

#### ■目的

令和7年4月からの中学校の休日部活動の原 則廃止に伴い、休日に子ども自らが希望する活 動を実施できる環境を整えるとともに、地域活 動の継続性を確保する。

#### ■事業概要

- 〇地域活動団体、学校、生徒、地域等と地域クラブ運営や居場所づくりに向けた調整の実施(地域活動コーディネーター配置:1,609千円)
- ○地域クラブ運営開始に向けた、事務局の体制整備・運営支援 (地域クラブ運営負担金:6,992千円)
- ○地域移行の課題検証のための中学校部活動地域移行音楽部モデル事業の継続(合唱・吹奏楽)

(小中学校音楽部地域移行委託事業:200千円)

#### ■今後のスケジュール(予定)

令和7年4月:地域クラブ事務局の設置 令和7年9月:市内地域クラブ活動開始

#### ■活動イメージ

スポーツ活動

文化芸術活動



ボランティア活動



地域活動

担当課:学校教育課 電話:0531-23-3679 メールアト・レス:gkyou@city.tahara.aichi.jp

担当課:生涯学習課 電話:0531-23-3635

メールアトレス: syogaku@city.tahara.aichi.jp

#### 小中学校の整備

#### 事業費 1, 732, 425千円 新規(拡充)継続

児童・生徒等が安心安全・快適に学校生活を送ること ができるよう、老朽化した建物の長寿命化改修等を行う とともに、空調設備等の環境整備を行う。

#### ■事業概要

- ○学校施設の長寿命化改修等整備
  - ・事業期間: 令和3年度より
  - ·令和7年度事業費:639,716千円
  - ・令和7年度主な内容 童浦小学校長寿命化改修工事 (建築・電気設備・機械設備・工事監理) 童浦小学校仮設校舎賃貸借
- ○学校施設の環境整備(令和6年度繰越事業を含む。)
  - •令和7年度事業費:1,092,709千円
  - ・令和7年度主な内容

屋内運動場等空調設備整備事業 (東部中学校、赤羽根中学校、福江中学校、 福江小学校)

教室棟等照明器具LED化整備事業 (田原中学校、福江中学校)

バリアフリー化整備事業

(田原中学校、田原南部小学校、高松小学校 清田小学校)

#### ■主な事業スケジュール

〇令和6年度

童浦小学校屋内運動場改築工事(令和5~6年度) 屋内運動場空調設備整備工事設計 教室棟等照明器具LED化整備工事設計 童浦小学校仮設校舎賃貸(令和6~8年度)

〇令和7年度

童浦小学校校舎長寿命化改修工事(令和7~8年度) 小中学校屋内運動場等空調設備整備工事(監理) 中学校教室棟等照明器具LED化整備工事(監理) 小中学校バリアフリー化整備工事(監理)

〇令和8年度(予定)

屋内運動場等空調設備整備工事(田原中学校)



校舎長寿命化改修後



屋内運動場空調設備整備後



教室棟照明器具LED化整備後



バリアフリー化整備後

電話:0531-23-3530 担当課:教育総務課 メールアト レス: kyoikusomu@city.tahara.aichi.jp

5

#### 高等学校等バス通学費の助成

#### 事業費 21. 200千円 新規(拡充)継続

#### ■目的

電車代と比較してバス代が高額であること から、バスを通学手段としている市内高校 通学者の支援を拡充する。

#### ■事業概要

- 〇対象者(下記すべてに該当する者)
  - ・田原市に住所を有すること
  - 高等学校等に在籍すること
  - 中学校又は義務教育学校卒業後3年以内

#### 〇助成金額

- •市内高等学校等在籍者〔拡充〕
  - →定期券購入額の5割を助成(従来:3割)
- •市外高等学校等在籍者〔継続〕
  - →定期券購入額の3割を助成

※市内高等学校等

(成章高等学校、渥美農業高等学校、 福江高等学校、豊橋特別支援学校潮風教室)

#### ■事業スケジュール

-3月下旬~申請-受付 (令和7年4月以降の定期券から適用)



担当課:教育総務課 電話:0531-23-3530

メールアトレス: kyoikusomu@city.tahara.aichi.jp

#### 多世代交流施設(市民プール等)の整備

#### <u>事業費 79,308千円</u> 新規 拡充 継続

#### ■事業の目的

子どもから高齢者まで、多世代の交流を生み 出す場として、また、子育てを応援する場、健康 増進を図る場として多世代交流施設を整備し、 福江市街地並びに渥美地域の活性化を図る。

#### [整備予定地] 田原市福江町地内

#### 「主な機能」

プール、温浴施設、子育て応援施設、スタジオ等

#### ■令和7年度の事業内容

- 多世代交流施設整備運営事業アドバイザリー 業務(継続) ※事業者選定
- 物件移転補償

#### ●債務負担行為

設計施工及び管理・運営(15年間) 事業費4,756,324千円 ※光熱水費を除く

#### ■今後のスケジュール

令和7年度:公募型プロポーザル方式による

事業者選定

令和8~10年度:整備(設計施工)

令和11年度:オープン

#### ■施設機能、利用イメージ

※画像はイメージにつき、整備内容を示すものではありません。





プール施設

温浴施設





学校水泳授業利用

キッズスペース(遊具)

担当課:スポーツ課 電話:0531-23-3531

メールアトレス: sports@city.tahara.aichi.jp

7

#### 介護予防教室でのDXの取組

### 事業費 561 千円 新規(拡充)継続

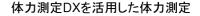
#### ■目的

体力測定DXを活用することで、測定を手軽に行うとともに、結果を可視化することで教室参加者の状況把握や効果検証を図る。

#### ■事業概要

〇各種介護予防教室やサロン等の参加者を 対象として定期的に体力測定を実施することで 参加者のモチベーションを維持し、運動の継続 を図る。

○新たに体力測定教室(ちょこチェック)を開催し、健康状態を確認する場とすることで、フレイル状態の市民を早期発見し、必要な支援につなげる。







担当課:高齢福祉課 電話:0531-23-3217 メールアト・レス:koureifukushi@city.tahara.aichi.jp

#### 公的病院の運営支援

<u>事業費 238,828千円</u> 新規(拡充)継続

#### ■目的

地域医療の拠点であり、市内で唯 一の分娩機能をもつ公的病院の体制 整備を支援することで、質の高い医療 機能の維持・充実を図る。

#### ■事業概要

- 〇公的病院運営支援
  - 救急医療施設の運営
  - 医療従事者の確保
  - ・ 周産期医療従事者の確保(拡充)
- ○医療機器等整備への支援

#### 事業イメージ



- 救急医療施設運営
- •医療従事者確保
- 周産期医療従事者の確保(拡充)
- ※産科医師の確保による院内常駐体制の構築

#### 医療機器等整備支援(令和7年度整備予定の機器)

低温プラズマ滅菌装置



の劣化を伴わない 低温減菌装置



への対応が可能な

担当課:健康課

電話:0531-23-3515

メールアト・レス: kenko@city.tahara.aichi.jp

おたふくかぜワクチン予防接種の推進

新規(拡充)継続 事業費 922千円

#### ■目的

おたふくかぜワクチンは2回接種をす ることで、予防効果をより高め、発症を 抑えるとともに、重症化を防ぐことがで きる。任意接種(自費)であるため、接種 費用助成の回数を2回に拡充し、2回接 種を推進する。

#### ■事業概要

〇接種場所:市内医療機関で接種

〇対象者:1~2歳未満、年長児(拡充)

〇助成額:各2,000円/回

■東三河各市の状況 豊川市、蒲郡市では1回助成。 豊橋市は2回助成(R5~)。

#### おたふくかぜワクチン

1回目

1~2歳未満児 MR1期・水痘と合わ せて案内を通知

2回目

年長児 (小学校入学前の1年間) 春にMR2期と合わせ て案内を通知

- ★接種費用の負担 を軽減
- ★2回の接種で予防 効果UP
- ★発症を抑え、保護 者や医療機関の負 担を軽減



担当課:健康課 電話:0531-23-3515 メールアト・レス: kenko@city.tahara.aichi.jp

#### 渥美湾環境適応型漁業の推進

#### 事業費 23,083千円

新規 拡充 継続

#### ■目的

ICTを活用した湾内の環境調査を行い、アサリや海苔などの養殖に活用することで生産量増大や品質向上を目指す。また、新たな資源としてカキ養殖に着目し、ICTを活用した「スマートカキ養殖」を行い、持続可能な水産業の実現を目指す。

#### ■事業概要

- 〇ICTを活用した湾内の環境調査 環境調査を通年行うことにより、 経験で行っていた漁場・養殖場の 選定を補完する。
- 〇スマートカキ養殖

ICTセンサー及び専用アプリで データ収集・解析を行い、養殖に 有利な三倍体種苗を用いて最適 なカキ養殖作業の実現を目指す。



ICTセンサーイメージ図



カキ養殖場イメージ図



漁業者 作業風景

担当課:農政課 電話:0531-27-7275 メールアト・レス:noseishinko@city.tahara.aichi.jp

11

#### (仮称)田原市産業会館の整備

<u>事業費 385, 933千円</u> 新規·拡充·継続

#### ■目的

中小企業者の経営の安定・向上、雇用機会創出、創業等を総合的に推進する拠点として、(仮称)田原市産業会館を整備する。

#### ■事業概要

旧田原デイサービスセンターを改修し、 (仮称)田原市産業会館を令和8年夏に オープン予定。

- 〇整備工事 379,852千円 建築改修(内部·外部) 電気設備工事 機械設備工事
- ○工事監理 4,081千円
- ○デジタルサイネージ映像制作 2.000千円

三河田原駅近くにあり、公共交通アクセスが優れている 旧田原デイサービスセンター



(仮称)田原市産業会館

中小企業の振興を図り、市内企業の雇用機会を創出

活用例



oX推進・経営分析セミナー(商工会主催)



創業支援セミナー(商工会主催)



観光まちづくり実践塾



たはら企業フェア

担当課:商工課 電話:0531-27-7331 メールアト・レス:syoko@city.tahara.aichi.jp

#### 「世界に誇れる花のまち」に向けた取組

#### 事業費 50,994千円 新規(拡充)継続

#### ■目的

日本一の花き産出額を誇る本市において、「世界に 誇れる花のまち」の実現に向け、さまざまな取組を実 施する。

#### ■主な事業概要

- 〇アニバーサリーフラワーギフト(出生届) (428千円)新規
  - ■出生届を提出された市内に住む方へタハナ1回分プレゼント
- ○渥美半島菜の花浪漫街道

ウェルカム花畑整備事業(1,185千円)新規 ・田原の玄関口(谷熊町地内)にひまわり、菜の花畑を整備

- ○フォトスポット整備、植栽等(4,008千円)継続
- ■三河田原駅前広場植栽
- ○道路植栽整備(19,910千円)新規
- ○世界に誇れる花のまちプロジェクト実施 (12,249千円)継続
  - ・菜の花まつり会場でのアート作品の展示
  - ・インバウンド向けモニターツアーの実施
  - ・タハナ運営事業の実施
- ○市内花スポット・花体験の紹介
- 観光パンフレット花スポット掲載(2,145千円)拡充
- ■「たはら巡り~な」花体験掲載(4,462千円)**継続**







担当課:街づくり推進課 電話:0531-23-3523

メールアト・レス: machi@city.tahara.aichi.jp

担当課:農政課 電話:0531-23-3517 メールアト・レス: nosei@city.tahara.aichi.jp

担当課:観光課 電話:0531-23-3522 メールアト レス: kanko@city.tahara.aichi.jp

13

#### シティセールスの推進

#### 事業費 606. 976千円 新規 拡充 継続

#### ■目的

ふるさと納税制度の活用や大都市圏等でのイベ ント開催など効果的なPRを実施し、本市のイメー ジ向上及び定住・移住の促進を図る。

#### ■事業概要

- ○ふるさと納税制度を活用した魅力の発信
  - (一社)渥美半島観光ビューローとの連携に より市特産品等を活用した返礼品の開発・拡 充、PRを実施
- OPRイベント、ウェブ活用による魅力の発信
  - ふるさと大使や本市に縁のある方々の協力の もと、首都圏でのマルシェイベント等を開催
  - ・愛知万博20周年記念イベント等に出展しPR 活動を実施
  - 定住・移住イベント出展、ウェブサイトコンテン ツの充実、効果的なウェブ広告の運用により 本市の魅力を発信し定住・移住の促進を図る。

#### ■魅力ある本市ふるさと納税返礼品(イメーシ)





■PRイベント等を通じた魅力発信





《横浜でのマルシェイベント



《東京でのマルシェイベント》

担当課:企画課 電話:0531-27-7978 メールアト・レス: chisou@city.tahara.aichi.jp

#### サンテパルクたはらリニューアル整備

### <u>事業費 19,008千円</u> 新規(拡充)継続

#### ■目的

声ヶ池農業公園の魅力や顧客満足度をさらに高めるため、民間活力の導入によるリニューアルを進める。令和7年12月から令和29年3月まで、施設の設計・建設、運営、維持管理等の業務を民間事業者に委託する。

#### ■事業概要

①PFI事業アドバイザリー業務(継続)

15. 235千円

専門的支援により、PFI法に則した契約までの一連の手続きを行う。【令和6~7年度】

- ●令和7年事業内容
- 事業者選定、事業契約
- ②設計に関するモニタリング支援業務(新規)
- 3,278千円

設計業務のモニタリング実施計画の策定支援をする。 金融・法務の専門的支援を行う。

③自然環境調査業務(新規) 495千円 自然公園法で定められた調査を行う。

#### ■今後の工程(予定)

- ○事業者との契約(令和7年12月)
- ○事業者による設計・工事
- ○事業者による開園準備
- 〇リニューアルオープン(令和10年1月)







担当課:農業公園管理事務所 電話:0531-25-1234 メールアト・レス:nogyokoe@city.tahara.aichi.jp

15

#### 観光施設の整備

#### 事業費 58. 410千円

新規 拡充 継続

#### ■目的

太平洋ロングビーチは、2026年アジア 競技大会のサーフィン会場や観光客が 多く訪れる観光地であるので、駐車場の 整備を行う。また、観光地公衆便所の洋 式化により、利便性の向上を図り、観光 の誘客につなげる。

#### ■事業概要

○太平洋ロングビーチ観光駐車場整備工事 (工事費)

43,035千円

(用地費、移転補償費)

7.075千円

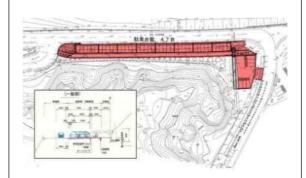
○観光地公衆便所洋式化工事 恋路ヶ浜公衆便所

伊良湖海水浴場公衆便所

8. 300千円

#### 主な事業スケジュール

太平洋ロングビーチ駐車場整備 R7.2~R7.6 自然公園法等許可申請 R7.6~R7.7 用地買収 R7.8~R8.2 工事(閑散期施工予定) R8.9 アジア競技大会開催



観光地公衆便所洋式化工事 R7から順次和式便所を洋式便所に更新

担当課:観光課 電話:0531-23-3522 メールアト・レス:kanko@city.tahara.aichi.jp

#### 海上交通機関の利用促進

#### 事業費 10,000 千円 新規 拡充 継続

#### ■目的

エネルギー価格高騰の影響を受け、厳しい経営状況に直面している海上交通事業者に対して支援を行い、本市の観光振興にお いて重要な海上交通網の維持を図る。

#### ■事業概要

#### ○対象者

海上交通機関の利用促進を目的とする田原 市民を対象とした割引事業を行う海上交通

#### ○事業内容(例)

次の往復運賃から50%割引

- ・旅客運賃(大人、小人) ・乗用車航送運賃(軽自動車、普通車等)

#### ■事業スキーム(例)

- 田原市民がチケット購入時、助成申請書 を提出。
- 海上交通事業者は運転免許証やマイナン バーカード等で田原市民であることを確 認し、運賃割引を行う。
- 実績報告により、市から割引金額の実績 に応じて補助金を支出。



担当課: 観光課 電話: 0531-23-3522 メールアト・レス: kanko@city.tahara.aichi.jp

17

#### 姉妹・友好都市との交流促進

#### 新規(拡充)継続 8.957千円 事業費

#### ■目的

姉妹・友好都市を含む世界の国々との 交流により、本市の国際化と市民の国 際理解を促進するとともに、外国人住民 と日本人住民の相互理解を図り、誰もが 暮らしやすい多文化共生のまちづくりを 推進する。

#### ■事業概要

- ○米国・ジョージタウン市姉妹都市提携 35周年記念事業(記念給食、相互訪問 等)
- 〇姉妹都市韓国‧銅雀区、友好都市中 国・昆山市公式訪問団の受け入れ

#### 田原市・姉妹友好都市交流事業(イメージ)



記念給食 「アメリカンデイ」

ジョージタウン市 公式訪問団 受け入れ





ジョージタウン市公式 訪問

担当課:広報秘書課 電話:0531-22-0138 メールアト・レス: kokusai@city.tahara.aichi.jp

#### アジアサーフィン選手権の開催支援

#### 事業費 34, 970千円

新規 拡充 継続

#### ■目的

「2025ASFアジアサーフィン選手権」を開催することにより、田原市や海に親しむスポーツの魅力を内外に発信し、サーフィンを活用した地域活性化につなげるとともに、第20回アジア競技大会(2026/愛知・名古屋)開催に向けた機運の醸成を図る。

#### ■事業概要

- 〇大会実行委員会の支援 30,000千円 ・アジアサーフィン選手権負担金
- ○アジア・フレンドシップ事業 4,970千円
  - ・学校給食でのアジア料理の提供
  - ・アジア大会交流イベントの実施



#### ■大会概要(予定)

日程: 令和7年9月30日(火)~10月5日(日) 会場: 赤羽根大石海岸(ロングビーチ) 又は赤羽根西海岸(ロコポイント)

※日本初開催(過去3回開催) 主催:アジアサーフィン連盟(ASF)



担当課:スポーツ課 電話:0531-23-3531

メールアト・レス: sports@city.tahara.aichi.jp

19

#### 地域防災力の強化

### <u>事業費 3,713千円</u> 新規(拡充)継続

#### ■目的

#### 〇総合防災訓練

関係機関と協力して訓練を実施することで、顔の見える関係を築くとともに市としての防災力を高める。

サテライト会場でコミュニティ協議会 を主体とした「避難所開設・運営訓練」 を実施し、地域の防災意識の高揚を図る。

#### ■事業概要

会場設営業務

3,303千円

会場巡回バス運行業務

260千円

要配慮者の訓練参加補助者派遣委託業務 (手話通訳者、要約筆記者等) 150千円

#### ○過去の訓練の様子

#### 【避難所開設•運営訓練】





【救助·救出訓練】





【道路啓開訓練】

【被害状況調査訓練】





担当課:防災対策課 電話:0531-23-3548 メールアト・レス:saigai@city.tahara.aichi.jp

#### 災害対策の充実

#### <u>事業費 549, 791千円</u> 新規(拡充)継続

#### ■目的

〇防災行政無線の整備(継続)

防災行政無線のデジタル化工事を実施し 動作の確実化と機能の向上を図る。

#### ○戸別受信機の整備

防災アプリやほっとメールで情報を入手 できない世帯が在宅中に必要な情報を得る ための手段として整備をする。

#### 〇備蓄資機材の購入

能登半島地震の状況を踏まえ、ボディタ オルなどの衛生用品を購入し、避難所の衛 生環境等の充実を図る。

#### ■事業概要

- 〇防災行政無線の更新(工事)R5~R7 ※令和7年度事業費 515,173千円
- 〇戸別受信機(572台) 購入費 27,855千円
- 〇備蓄資機材(衛生用品等)の購入 購入費 6,763千円

# 【防災行政無線の更新】 緊急情報は 最大音量でお知らせ 【戸別受信機の購入】 【備蓄資機材の購入】(左:購入品、右:イメージ) ペーパー歯みがき ボディタオル ドライシャンプー ラップ式トイレ用 消耗品

電話:0531-23-3548 担当課:防災対策課 メールアト・レス: saigai@city.tahara.aichi.jp

21

#### 防災・減災、国土強靭化に向けた 道路橋りょう等の整備

#### 事業費 950, 109千円 新規 拡充 継続

#### ■目的

近年の大規模自然災害等に備えるため、事 前に都市基盤の整備を行い、災害等の発生 予防・拡大防止を図る。

#### ■事業概要

「防災・減災、国土強靭化の推進」による交付 金事業等を利用し、道路、橋りょう、河川等の 改修、修繕を行う。

•幹線道路整備事業、道路改良事業、 交通安全施設整備事業、橋りょう整備事業、 河川改良事業、水路改良事業 令和7年度(道路改良、橋りょう整備、護岸改良) 488, 511千円

令和6年度繰越(道路改良、交通安全施設整備) 220, 366千円

漁港管理事業、道路維持事業、橋りょう等維持事業 道路舗装事業、河川維持事業

令和7年度(点検、修繕工事、浚渫工事)

220. 232千円

令和6年度繰越(修繕工事、浚渫工事)

21,000千円

#### 道路改修イメージ



改修前

改修後



改修前





改修前



改修後



改修後

担当課:建設課 電話:0531-23-7405 メールアト・レス: kensetsu@city.tahara.aichi.jp

電話:0531-23-4103 担当課:維持管理課 メールアト レス: ijikanri@city.tahara.aichi.jp

#### 道路交通インフラの機能強化に 向けた取組

事業費 36,000千円 新規(拡充)継続

#### ■目的

広域幹線道路の進展を背景に幹線道路の役割を再定義し、産業振興、救急医療の時間短縮に加え、能登半島地震を踏まえた災害時の地域孤立防止、早期復旧に必要な幹線道路等交通インフラの強化、拠点整備のあり方を調査検討する。

#### ■事業概要

道路等調査業務 36,000千円

- ○道路交通インフラの現状把握
- ○災害リスクの評価
- ○孤立回避施策の検討
- ○防災対策拠点の調査検討
- ○復旧支援ルートの確立
- ○優先整備対策の特定



担当課:建設課 電話:0531-23-7405 メールアト・レス: kensetsu@city.tahara.aichi.jp

23

### 赤羽根市民センターと図書館の 複合化による施設整備

事業費 36. 352千円

新規 拡充 継続

#### ■目的

老朽化している赤羽根市民センターと赤羽根図書館分館との複合施設の基本設計を実施

赤羽根市民センターと赤羽根文化会館の取壊し後の跡地利用を検討

### ■事業概要

- <委託料>
- ○複合施設新築工事基本設計業務
- 〇地質調査業務
- ○跡地利用検討業務





赤羽根市民センター (昭和53年建築)

赤羽根文化会館 (平成4年建築)



担当課:赤羽根市民センター 電話:0531-45-3111 メールアト・レス:akacenter@city.tahara.aichi.jp

#### 市民館の整備

#### 事業費 471, 379千円

#### 新規 拡充 継続

#### ■目的

地域コミュニティ、防災の拠点である 市民館および多目的ホールの建設整 備を行うもの。

#### ■事業概要

- ○野田市民館建設工事
  - ▶事業費420,950千円
- 〇和地市民館多目的ホール建設工事
  - •用地取得、地質調査、実施設計等 事業費31,929千円
- ○田原南部市民館多目的ホール建設 工事
  - 実施設計、確認申請事業費18,500千円 (令和6年度繰越事業含む)

#### コミュニティの活動





市民館まつり

地域防災訓練

#### 野田市民館 イメージ図



担当課:生涯学習課 電話:0531-23-3635 メールアト・レス:syogaku@city.tahara.aichi.jp

25

### 中心市街地低未利用地等の 利活用の検討

### 事業費 <u>7,480千円</u>

新規 拡充 継続

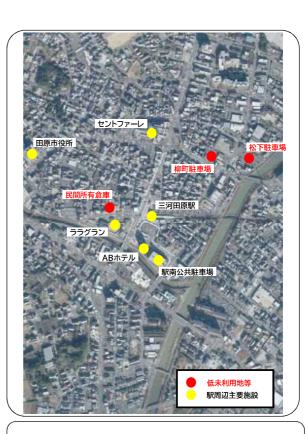
#### ■目的

中心市街地の賑わい創出を図る ため、また、その担い手となる事業者の 出店等を手助けするため、大規模な低 未利用地や空き家の利活用計画を策定 する。

#### ■事業概要

〇田原市街地活性化協議会負担金

- ■利活用計画の内容
  - ・候補地の選定
  - •基本構想案の作成
  - ・概算コストの算出 等



担当課:街づくり推進課 電話:0531-23-3535

メールアトレス: machi@city.tahara.aichi.jp

# コミュニティバスの運行 (中山線のデマンド運行)

### 事業費 121, 369千円 新規(拡充)継続

#### ■目的

幹線乗合交通(渥美線、伊良湖本線・支 線等)を補う形でコミュニティバスを運行し、 市民の移動を支援する。

#### ■事業概要

〇中山線のデマンド運行実証実験(新規) ※交通空白地(長沢、向新、西山、中山 (兼原郷))を含む区域にて運行

#### [実証実験の内容(予定)]

•実証期間:R7.10~R8.3

•運行日:日、月、火はデマンド運行、 水、木、金、土は定時定路線運行

•運行時間帯:7:30~17:30

・予約方法:電話(前日の16時まで)



担当課:街づくり推進課 電話:0531-27-8603 メールアト・レス:machi@city.tahara.aichi.jp

27

#### 消防ネットワークと行政専用回線の連携

#### <u>事業費 7,891千円</u> 新規 拡充 継続

#### ■目的

消防分野にデジタル技術を採用することで、 消防データベースを構築し、各種統計業務の 自動集計・報告業務効率を向上させ、デジタル トランスフォーメーション(DX)化を促進。

#### ■事業概要

- 〇消防ネットワークシステムと行政専用回線 (LG-WAN)を結合し相互アクセスを実現 させることで業務効率の向上
- ○消防業務データをデジタル化し、データを 一元集約することでデータ活用範囲を拡大 ○すべての出動報告書を電子決裁化

消防ネットワークシステムとは:建物(予防)、水利、要援護者、資機材等の様々なデータベースを持ち、消防の各種事務処理を担うシステム。

#### ■東三河各市の状況

<連携済み>

豊橋市、豊川市、蒲郡市



担当課:消防課 電話:0531-23-4073 メールアトレス:syoubouk@city.tahara.aichi.jp

#### 衛星画像解析による水道漏水調査

#### <u>事業費 8,570千円</u>

(新規)拡充・継続

#### ■目的

効果的な漏水調査を可能とし、未知漏水を 発見することにより、水道管の適切な保全、有 収率の向上に寄与する。

#### ■事業概要

人工衛星の画像データをAI解析し、漏水 可能性エリアを絞り込む。(新しい地方経済・生 活環境創生交付金の活用を見込む)

■有収率の推移(目標:R12d 91.3%)





#### 市内全域を調査(従来)

- ① 人工衛星画像取得 →AIによる画像分析
- ② 漏水調査箇所の絞り込み
- ③ 漏水調査効率化 早期発見

検知した範囲を優先して調査

担当課:水道課 電話:0531-23-3532

メールアト・レス: suido@city.tahara.aichi.jp

29

#### 下水道汚泥処理の検討

#### 事業費 5.748千円

新規 拡充 継続

#### ■目的

下水道の発生汚泥処理について、農業集落 排水区域は、小規模施設の散在、施設の老朽 化、汚泥の処理形態の違い、農地の確保等の 課題があり、市内全体で効率的な処理方法の 検討を行う。

#### ■事業概要

- ○汚泥集約処理について、輸送方法、受入方 法に必要な施設等を検討する。
- ○発生汚泥について、効率的な処理方法を選 定し、計画に必要な施設整備等の概算事業 費、スケジュールを策定する。
- ○各種検討した処理方法の経済比較を含め、 事業スケジュール、技術的課題、法的・行政 的対応課題を抽出・整理し、比較検討する。

#### 【汚泥処理の現状】

農業集落排水汚泥処理は、現在、地元組合 により農地還元を実施しているが、農地の確保 に苦慮している。

#### 農地還元の状況





#### 【汚泥処理の検討】

地元負担の削減を図り、効率的な汚泥処理 を実施するため、市内全体の汚泥処理方法の 見直しを実施する。

担当課:下水道課 電話:0531-23-3571 メールアト・レス: gesui@city.tahara.aichi.jp

#### キャッシュレス決済の拡大

### <u>事業費 5, 480千円</u> 新規(拡充)継続

#### ■目的

各種公金(道路占用料、使用料等)のキャッシュレス化を拡大し、住民の利便性向上や公金収納の効率化を図る。

#### ■事業概要

地方税統一QRコード(eL-QR)を付した公金納付書の発行対象を拡大し、eLTAX(地方税共同機構が運用している地方税ポータルシステム)とデータ連携する庁内システムの改修を行う。

【事業年度】令和7年度~令和8年度 【令和7年度事業費】5,480千円 【事業開始】令和8年9月

※QRコードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です。

#### 【公金納付書へのeL-QRの追加】



<u>地方税統一QRコード (eL-QR)</u>



従来の金融機関窓口での支払いに加え、スマートフォンでeL-QRを読み込んで、クレジットカードやスマホ決済アプリによる納付ができるようになります。

担当課:会計課 電話:0531-23-3529 メールアト・レス:kaikei@city.tahara.aichi.jp

31

#### 電子申請でのオンライン決済導入

#### 事業費 955 千円

(新規)拡充・継続

#### ■目的

手数料等各種公金のキャッシュレスサービスをオンライン決済に拡大し、行政サービスの利便性向上を図る。

#### ■事業概要

- 〇スマートフォン等からの電子申請システムを 利用した申請手続で、申請と同時に手数料 等の支払もオンライン上で完結する仕組み を導入。
- ○利用できるオンライン決済方法は、クレジットカードとQRコード(PayPay)で、対象となる申請の種類は、住民票の写しや戸籍・税関係証明書など約10申請の予定で、令和7年7月からサービス開始予定。

※QRコードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です。

#### 【電子申請・オンライン決済の流れ】



担当課:総務課 電話:0531-23-3561 メールアト・レス:jyosys@city.tahara.aichi.jp

#### ゼロカーボンシティの推進

#### 新規(拡充)継続 事業費 236,621千円

#### ■目的

2030年に二酸化炭素排出量を2013年比で46%減 を達成するためには、省エネと併せて再生可能エネル ギーの導入と自家消費が必要不可欠であることから、 公共施設等へのLED照明導入を推進し、再生可能エネ ルギーの導入と自家消費を主軸に置いた補助メニュー とすることで、市民の脱炭素に資する設備の導入を加 速化する。

#### ■事業概要

#### 〇たはらゼロカーボンシティ推進事業費補助金

(19,850千円)

住宅用地球温暖化対策設備設置及びゼロエミッショ ン車購入に対して補助する。

【拡充】 太陽光施設の単体導入は上限を増額 太陽光施設を蓄電池等と併せて導入する場 合は1kW当たりの補助額及び上限を増額 蓄電池の上限を増額

#### 〇公共施設の省エネ化による脱炭素化の推進

(216,771千円【繰越含む】)

公共施設及び公園等の照明のLED化



再生可能エネルギーの導入及び省エネ化 によりカーボンニュートラルを推進する

#### 【たはらゼロカーボンシティ推進事業費補助金】

#### ■補助対象機器の一例







太陽光施設

燃料電池

V2H(電気自動車充 給電設備)





EV(電気自動車)

HEMS

ZEH(高性能外皮)



担当課:環境政策課 電話:0531-23-7401 メールアト レス: kankyo@city.tahara.aichi.jp